

日 時 2023年4月20日（木）18時30分～19時40分
大阪大学豊中キャンパス 国際公共政策研究科棟 6階会議室
出席者 22名（うちオンライン参加2名）

【協議事項】

協議に先立ち、福田健次新会長、武田邦宣新名誉会長（新法学部長）、中嶋啓雄国際公共政策学科長より挨拶があった。

(1) 2023年度役員について

福田会長より、資料①②に基づき本年度の役員体制についての説明があった。2022年度末で任期満了となった3名を除き、副会長8名は留任とし、追加の副会長はこれから指名して次回の幹事会で報告するとの説明があった。各担当についても次回幹事会までに決定する。プロジェクトチームは従来通り存続とする。若手幹事の増員についても努力していく。法曹界以外の幹事候補についてお声かけに協力をお願いしたいとの要請があった。

(2) 2023年度総会について

福田会長より、資料③～⑤に基づき本年度の総会について説明があった。概略は前回の幹事会で報告のとおり。今年は懇親会が4年ぶりに開催される見込み。懇親会の進行については菅幹事（元総会担当副会長、前司会者）から協力の申し出があり、福田会長から改めて協力をお願いした。懇親会後の二次会については、必要ならば場所を予約することとする。具体的な実施案は次回幹事会で協議する。

(3) 2022年度決算見込み・事業報告について

西尾前会長より、資料⑥～⑧に基づき2022年度決算見込み・事業報告について説明があった。2022年度は、収入6,603千円、支出6,565千円、収支は38千円の黒字決算となったとの報告がなされ、本件が承認された。

(4) 2023年度予算案・事業計画について

福田会長より、資料⑨⑩に基づき2023年度予算案・事業計画について説明があった。事業計画については、昨年度とほぼ同じ。それに加え、今年度こそ文系同窓会幹事合同懇談会を実施したい。青雲会が幹事を担当して2020年度に開催予定であったものが延期されており、今年10月の開催を目指す。予算案・事業計画案とともに原案どおり承認された。

(5) 新幹事候補について

西尾前会長より、31期の瀧口剛氏（前法学部長）の幹事への推薦があり、承認が得られた。また、福田会長についても幹事に推薦することとする。

【報告事項】

(1) 2022年度懸賞論文について

西尾前会長より、資料⑫に基づき2022年度懸賞論文受賞者についての報告がなされた。2022年度はA部門15件、B部門16件の合計31件の応募があり、各部門の1席、2席、佳作の論文について3月23日の法学部卒業式において表彰状および賞金が授与された。

(2) 2023年度青雲会会報について

2023年度青雲会会報は4月25日に発行予定。会報のペーパーレス化への取り組みとして、来年度以降の会報郵送の要・不要についてアンケートを実施することとする。(資料⑬参照)

(3) 2022年度法学部卒業祝賀会について

西尾前会長より、3月23日に行われた法学部卒業祝賀会の報告があった。パンの提供で協力してくださった菱田幹事に対して西尾前会長から改めてお礼が述べられた。また、瀧口前法学部長から、リアルの祝賀会が開催できて感動したとの感想が述べられた。

(4) 新入生への入会案内について

福田会長より、例年どおり、3月卒業生および4月の法学部・法学研究科・高等司法研究科の新入生あてに入会案内を配布したとの説明があった。(資料⑯～⑳参照)

(5) 本年度幹事会の開催日程について

第2回以降の幹事会開催日が下記のとおり決定した。

6月 6日 (火)	18:30～
9月11日 (月)	18:30～
12月15日 (金)	18:00～ (兼 忘年会)
2024年 2月13日 (火)	18:30～

場所は大阪大学中之島センターにて。懇親会も再開予定。

以上